

第9回グリーン物流パートナーシップ会議開催

12月10日、第9回グリーン物流パートナーシップ会議が、東京都千代田区の科学技術会館サイエンスホールで開催された。

冒頭、馬淵澄夫国土交通大臣らを迎え、グリーン物流の取組みを行った優良事業の表彰授与が行われた。

続いて、環境ジャーナリスト・フリーアナウンサーの村田佳壽子氏の基調講演と、「消費者と変える物流」さらなる環境負荷低減に向けて」をテーマしたパネルディスカッションが行われた。

企業の立場からイオングローバルSCM(株)営業統括部取締役部長の橘良治氏、物流事業者側からヤマト運輸(株)CSR推進部部長の藤口英治氏、一般消費者代表として村田氏と東京都市大

学環境情報学部の森久美子氏が意見を交わした。企業が進める環境対策について、イオングローバルSCMから、2008年から始まった鉄道利用が右肩上がりであり、拡大していることなど、ヤマト運輸から、これまでの温暖化防止の取組みや「宅配から個配へシフトする新宅急便構想」などの報告があった。



パネルディスカッション

第9回 グリーン物流パートナーシップ



(株)ヤギ、馬淵国土交通大臣、越野運送(株) 各同事業者の取組み

共同輸配送、鉄道モーダルシフトとCNG車導入

